くらげのあかりたち

「クラゲワンダー」で展示する多種多様なクラゲの中から20種をピックアップし、ガラスのランプシェードを作りました。それぞれに個性の光るユニークな色・姿かたちを美しいガラス細工を通じてお伝えします。クラゲ担当飼育スタッフの解説とともにお楽しみください。

ランプシェード創作者

弥彦クラフト

TAKU GLASS

タクグラス

新潟県　一宮　弥彦神社の門前にある、ガラスの専門店。同じく弥彦にある工房で、一つひとつ手作りしている作品が並びます。手頃で日常使いしやすく、そしてかわいいものを目指して、心を込めて作っています。目で見て、手に取り、感じが合うものを見つけてもらうため、基本的には店頭販売のみ行っています。

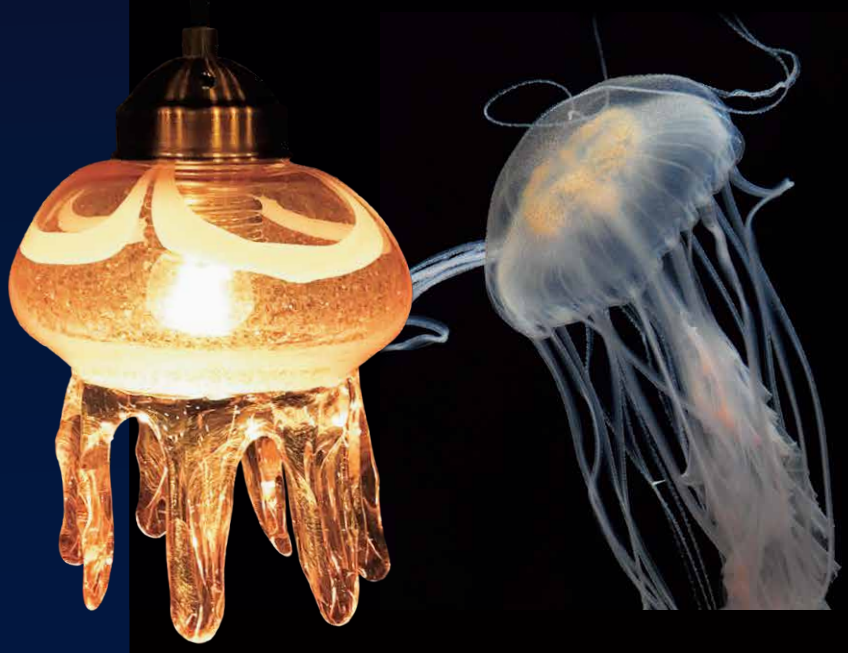
1　アカクラゲ

きれいな赤い縞模様を再現。実物は、縞々の数が16本と決まっています。

2　アトランティックシーネットル

透き通ったからだと長く伸びる触手が作り出す優雅さを、ガラスの色で表現しました。

3　アマクサクラゲ



少し奥ゆきのあるピンク色と、四つ葉のクローバーに見える胃袋が特徴です。

4　イオリクラゲ

ランプについた耳のように見える赤い模様は、傘の中央にある生殖腺を表現しています。

5　インドネシアン シーネットル

ぷっくりと丸く高さのある傘と、傘のふちの茶色が目立つように再現しました。

6　エダアシクラゲ

その名の通り、触手が木の枝のように細かく分かれているようすを再現しました。

7　エボシクラゲ

名前にある“エボシ帽”のような見た目を表現。実物は、成長しても傘が1センチ程の小さなクラゲです。

8　オワンクラゲ

紫外線を当てると傘のふちが緑色に発光する、オワンクラゲの特徴を再現しました。

9　カギノテクラゲ

名前の由来の通り、触手の先が鍵状に曲がっています。

10　カラージェリーフィッシュ

深みのある水色を、ガラス細工ならではの透き通る美しさで巧みに表現しました。

11　キタミズクラゲ

一見ミズクラゲと似ていますが、ぷっくり丸い傘のかたちはキタミズクラゲならではです。

12　キャノンボールジェリーフィッシュ

外にはねたような口腕と、ぽんぽんと元気に泳ぐ可愛らしさを表現しました。

13　ギヤマンクラゲ

名前の由来である“ギヤマンガラス”のように、透明感の際立つ見た目に仕上げました。

14　クリサオラ・プロカミア

傘に入った薄い縞模様と、厚みのある独特な傘のかたちを表現しました。

15　サムクラゲ

傘の真ん中の黄色が特徴のサムクラゲ。別名“目玉焼きクラゲ”とも言われています。

16　サルシアクラゲ

傘の内側に延びる細長いオレンジ色の生殖腺を、ランプの中の灯りで再現しました。

17　シロクラゲ

4か所の白い着色は4つの生殖腺を再現。どことなく感じる繊細さは、小さなシロクラゲのイメージにぴったりです。

18　タコクラゲ

まだらな水玉模様と褐色がかった色が特徴。実物には名前の由来通り、8本の口腕があります。

19　パシフィック シーネットル

赤い触手と白いフリル状の口腕を表現。実物と同じく、泳いでいる時のダイナミックさを感じます。

20　ミズクラゲ

半透明のからだに見える胃袋や水管を、ガラス細工ならではの可愛らしい模様で再現しました。